



クイックスタート

このクイックスタートは、すぐ使い始めるために必要な最も重要な使用法を紹介します。基本的セット アップは簡単です。A640をCat5ケーブルでA-NETディストリビューターのA-Netポートに接続します。 A640に音声と電源が供給され準備が整いました。以下が基本的使用方法です。



モードの設定

AVIOMパーソナルミキサーに様々なモードで16-64chの様々な数の入力ソースをモニタリングでき、ユーザーがカス タムチャンネルレイアウトを使用できます。A640でモードを設定するのは簡単です。A640のモードの詳細はユー ザーガイド「Mixer Mode」(英文マニュアル)で確認できます。

- ・ MIXER SETUP ボタンを押します。
- ・ どちらかのエンコーダーを回し、 Mode を選択
- ・ エンコーダーを押し、Modeオプションにアクセスします。
- ・ スクロールしてModeを選択、エンコーダボタンを押して確定します。

Pro16 - 16 mono ch	各A640のミックスチャンネルボタンは、1~16の順にマッピングされ、1つのモノソースを取得します。1台の 16chインプットモジュール(例:AN-16/i)、または、デジタルコンソールカード(例:AVIOM/o-Y1)を使用してい る場合、最も簡単なセットアップです。
Default - 16 stereo ch	各A640ミックスチャンネルは、1-1~31-32までのモノかステレオのソースを取得します。
Custom	チャンネルマッピング機能を使用して、入力ソースのカスタムチャンネルレイアウトを作成します。

ステレオリンクは、AVIOMネットワークのインプットソースとして、Dante A-Net ディストリビューター、デジタル コンソールカード、アナログ入力モジュールのスイッチを使用して設定してください。ステレオリンクはAVIOMを使 用する上で、包括的な設定となります。



AVIOMパーソナル ミキサーは、パフォーマーが楽器を演奏したり、歌ったり、譜面を読みながらでも簡単にモニ ター ミックスを管理できるようにゼロから設計されています。以下の簡単な手順に従って、インイヤーまたはヘッ ドフォンを最大限に活用してください。

チャンネルネーム

A640 には、ミックス内のチャンネルの名前を調整できる様々な方法が用意されて います。 D800-Dante で、Dante® ネットワークを使用している場合、Dante Controller ソフトウェアに入力されたチャンネル名をA640 にロードできま 変更が行われた場合、自動的に更新できるオプションがあります。Dante を使用し ない場合は、A640 インターフェイスから直接各チャンネルの名前を入力できま す。

- ・ MIXER SETUP を押し、設定リストを開く
- ・ Edit Channel Namesまでスクロール
- ・ 何かのエンコーダバタンを押し、ネーミング機能にアクセス
- ・ Manual Editを選び、エンコーダーボタンで名前を入力
- ・ スクロールして編集するチャンネルを選択 エンコーダーを押して編集を開始
- ・ SAVE ボタンを押し、新しいチャンネル名を保存

<u>VIEW</u> ボタンを押して Names View に切り替え、ミックス内のすべてのチャンネルを表示します。

チャンネルのセットアップ

A640 Personal Mixer の中央には、優れたミックスを作成するため に必要なすべてが含まれています。 A640 のChannel Viewは、 ミックス内の個々のチャンネルを設定する際に最も詳細で最も使い やすいものです。 まだ選択されていない場合は、カラー高解像度 ディスプレイの上にある VIEW ボタンを押して選択します。

Mix channel を選択すると、そのチャンネル番号と名前がディスプレイの上部に表示されます。 ディスプレイの横にあるプッシュ ボタン付きの 2 つのロータリー エンコーダーは、編集に使用します。 Channel Viewで左エンコーダー ボタンを押すと、パン、トレブル、ベース、またはエフェクト (EFX) が選択されます。 左エンコーダーを回して変更します。 ミキシング時、右側のエンコーダーは常に選択したチャンネルの音量を制御するために使用します。



Channel View

ディスプレイの下には、ソロ、ミュート、およびグループ機能を制御する 3 つの割り当て可能なソフト ボタンがあります。

- SOLO ボタンを押すと 選択したチャンネルのみ聞こえます。
- ・ MUTE ボタンは、選択したチャンネルを無音にします。
- ・ GROUP ボタンを押して、歌のみ等似たようなチャンネルのグループを組み一括で音量の変更が可能。
- ・ <u>MUTE</u> と <u>GROUP</u> ボタンを一緒に押すと、Trim All 機能がアクティブになり、押すたびにミックス内の各チャンネルが同時に 3dB 下がります。

A640のユーザーガイド「Creating a Monitor Mix」(英文マニュアル)にて詳細を確認いただけます。www.Aviom.com.

A640 Master Section

MASTER VOLUME ノブは、全体的なリスニング レベルをコントロールします。 ミック スサウンドを微調整し、好みのリスニング デバイスに合わせて調整するには、インイヤー モニターまたはヘッドフォン用に精密に設計されたマスター EQ セクションを使用します。 Aviom 独自の Enhance 回路は、低音と高音に最適な効果を追加、常に優れたサウンドを提 供します。

Master EQ	My A640
	Treble
	Bass
	Enhance
Rese	1

AVIOM

Vocal 4 Vocal 1 vocal 2 Vocal 3 vocal 4 **Bass** Gtr Piano Guitar 1 Örgan Cymbals Kick Snare Hi Hat Ac. Gtr. 1 Ac. Gtr. 2 Synth Horn Amb Mic Solo Mute Group

Names View



ミックス プリセットを保存

A640 でミキシングしている間は、作業を保存することをお勧めします。 ミックスプリセットはそれを簡 単にします。 アコースティック ギターからエレクトリック ギターに変更する時、様々なアンサンブルな や、様々な曲のプリセットを保存します。A640 のチャンネル ボタン 1 ~ 16 は、ミックス プリセットの 保存場所としても機能します。 <u>SAVE</u> と <u>RECALL</u> ボタンはA640の左側にあります。

保存方法:

- ・ <u>SAVE</u> ボタンを押して離します。
- ・ ミックスチャンネルボタンの1つを押して、そこにプリセットを保存します。
- ・ 最大 16 個のミックス プリセットを保存し、いつでも更新できます。
- 保存したミックス プリセットを呼び出すには、<u>RECALL</u>ボタンを押してから、ミックス プリ セットを保存したミックス チャンネルを押します。

A640のユーザーガイド「Save Button」(英文マニュアル)にて詳細を確認いただけます。www.Aviom.com.

Mixer Configuration(構成)を保存

すべてのミックス設定、チャンネル名、ミックス プリセット、モード設定、Aux ミックス ルーティング、インターコム設定な ど、A640 のセットアップに関するすべてを、Configuration(構成)として USB メモリ スティックに保存できます。 A640 から別 の A640 にセットアップを転送したり、作業内容をコンピュータにバックアップできます。 詳細→ A640のユーザーガイド「**Save a Configuration**」(英文マニュアル).

- ・ USB メモリスティックを A640 のリアパネルの USB ポートに挿入。
- ・ MIXER SETUP を押して、オプションのリストを開く。
- File Transferを選ぶ。
- いずれかのエンコーダボタンを押して、そのオプションにアクセス。
- ・ いずれかのエンコーダ ボタンを押して、 Save Configuration を選択。
- Save Configuration [設定の保存] ダイアログで、新しいファイルの作成か、既存のファイルの更新を選択
- ・ 目的のファイルを選択, ENTER ソフトボタンを押す。
- Configurationの名前を入力。
- ・ <u>SAVE</u> ボタンを押す。 設定が保存され、ミキシングに戻ることができます。

A640 パーソナル ミキサーおよび関連製品の詳細については、Aviom の Web サイトをご覧ください。 完全な A640 ユーザー ガイドは、A640 の Web ページと、サポート セクションにある Aviom ライブラリにあります。





A540

A640 セットアップメニュー ガイド

Mixer Setup メニューには、A640 パーソナルミキサー のすべてのオプションとカスタム設定が含まれています。 以下は、各メニュー項目とそのオプションの概要です。 詳細はユーザーガイド(英文マニュアル)に記載されています。

	— Save Configuration	32個の A640 構成を USB メモリ スティックに保存 A640	
File Transfer	— Recall Configuration	構成を呼び出すか、A360 構成をインポート	
	— Check For A640 Updates	新しいファームウェアと機能の更新をロード	
F	— Manual Edit	A640 ミックス チャンネルに独自の名前を追加	
Edit Channel Names	— Load Names from D800-Dante	D800-Dante からチャンネル名を一度取得	
	— Auto-Svnc with Dante	D800-Dante からチャンネル名を読み込む; 同期を維持	
	— Restore Default Names	A640 のチャンネル名をデフォルト設定に戻す	
Channel Mapping	最大64ソースのネットワーク入力を16 ミックス チャンネル ボタン、お気に入りボタン、および アンビエンス チャンネルへ割り当て。 カスタムモードのみで機能します。		
Aux Mix Setup	— Audio Source	Auxミックスから出力するチャンネルを選びます。モノバージョンの メインミックス、もしくは、カスタムセットチャンネル。	
	 Aux Mix Channel Settings 	Aux Mix に送信する個々のチャンネルを選択	
	— Audio Source	Intercomで話すときに使用する内部マイクまたはネットワーク ス ロットの 1 つを選択します (D800 が必要です)	
Intercom	 Broadcast Slot 	、 D800 がIntercomを使用してすべての A640 パーソナル ミキサーと 通信するために使用するネットワーク スロットを選択します。	
_	— Pro16 - 16 mono ch	各ミックス チャンネルボタンは1つのモノ ソース (1-16) を取得	
Mode	 Default - 16 stereo ch 	各ミックス チャンネル ボタンは1つのモノ/ステレオ ソース (1-2、3-431-32) を取得	
	– Custom	最大 64 の入力ソースからカスタム チャネル マップを作成します。	
Clear Current Mix	各チャンネルのボリューム、パン、トレブル、ベース、リバーブをデフォルト設定に戻します。		
Edit Mixer Name	Intercom機能を使用すると、A640の名前がローカルに表示され、他の A640 ユーザーにも表示されます。		
LCD Backlight Level	LCD の明るさを 12 段階で変更できます。		
Help	 Startup Help Enabled 	A640 の電源を入れるたびにスタートアップ ヘルプを表示す るかどうかを選択します。	
	 Open Startup Help 	スタートアップ ヘルプに直接移動します。	
Restore Defaults	A640 を工場出荷時のデフォルトに戻します。 すべてのミックス設定と Mixer Setup ウィンドウ オプションをクリアします。		
About This Mixer	現在のミキサー名と現在のファ	ームウェア バージョンに関する情報を表示します。	



タックシステム株式会社

